

3年生 卒業後の新生活に向けてセミナー実施

【スーツ着こなしセミナー】2/4(火)

講師 洋服の青山

男女各1名がモデルとなって、ネクタイの巻き方などスーツの着こなしのポイントや各アイテムの適正サイズなどの服装の知識について、アドバイスしていただきました。

(写真 着こなし確認中 モデル 明戸聖さん、附柳彩香さん)



【金融経済セミナー】2/13(木)

講師 石輪 FP事務所 石輪成人氏

消費者教育。生活や子育てにかかる費用、キャッシュカードやクレジットカードの利用や金利などについて、お話ししていただきました。高校卒業まで一人あたり平均2,000万円以上かかっていることを知り、皆驚いていました。(写真 電卓で「生まれてから高校卒業までどのくらいのお金がかかったか」を計算中)



【年金セミナー】2/20(木)

講師 日本年金機構

二戸年金事務所 千葉政行氏
地域年金推進員 佐々木啓氏
公的年金制度や年金の種類、将来みんなで支え合うシステム等について、解説していただきました。

【3学年大掃除】2/20(木)これまでの感謝を込めて、教室、トイレ、昇降口の清掃を実施しました。



進路学習活動

【2年事業所見学会】2/20(木) 久慈公共職業安定所・久慈雇用開発協会主催

就職に向けての意識啓発と仕事や職場への理解を深めて就職後の職場定着を図ることを目的に2年生で久慈管内の事業所見学会を実施しました。希望をもとに3コースに分かれて、見学しました。

《見学先事業所》

(株)ユニバース、(株)細谷地、岩手モリヤ(株)、下館建設(株)、宮城建設(株)、日本地下備蓄基地(株)、北日本造船(株)、東京電波(株)久慈工場、(株)十文字チキンカンパニー久慈工場



【1年大学・短大・専門学校進路相談会】

2/20(木) ロイヤルパークカワサキ

将来の進路達成に向けて意欲を喚起し、将来に役立つ実践的な受験対策や奨学金等の情報活用能力を養うため、(株)さんぼう主催の進路相談会に1年の希望者22名が参加しました。



【3年進学一般入試対策講座】

2/10・11 盛岡市

3年生の大学受験者は毎日の課外授業はもとより、休憩時間も添削指導に取り組むなど受験に向けて学習を続けています。国公立大学前期試験・後期試験対策として予備校の直前講習会に参加し、二次力の向上を図りました。

大会報告

【男子バスケットボール部】

第68回岩手宮城対県選抜バスケットボール大会 2/8(土)・2/9(日)一関市
(岩手県と宮城県の新人大会上位チームによる選抜大会)
1試合目 大野 68-85 仙台第一
2試合目 大野 89-78 宮古
3試合目 大野 75-110一関修紅
結果 1勝2敗 10位



【令和元年度洋野町大野地域安全推進大会】

2/7(金) 大野農村環境改善センター
意見・体験発表では、2年石橋架音さんが「地域貢献や思いやりの心を育む活動」という題で大野高校の活動を発表しました。



【吹奏楽部】

第21回吹奏楽祭 2/23(日)
アンバーホール
久慈地域の吹奏楽部がアンバーホール吹奏楽クリニックの練習の成果を発表する合同演奏会に参加しました。



第2回PTA役員会 2/18(火)

24名のPTA役員の皆様にご出席いただき、今年度の総括と次年度の事業等についてご協議いただきました。また、坂久保PTA会長の挨拶では高校再編計画後期計画に触れ、高校存続のため大野高校の魅力化に協力していこうとお話がありました。

主な内容

- 各種委員会の反省と引き継ぎ事項について(アンケート実施)
- 令和元年度経過報告
- 令和二年度事業計画
- 次年度役員体制

第2回学校評議員会 2/20(木)

学校評議員4名にご出席いただき、学校側から今年度の取組概況を説明した後、評議員の皆様から質疑・意見・激励をいただきました。

主な話題

- 高校再編後期計画や生徒募集について
- 3年生の進路状況について
- 来年度から始まる大学新入試制度について
- 多様な生徒の個々の特性に応じた指導について
- 生徒減と部活動運営について

新たな県立高等学校再編計画後期計画(案)について(2/6公表)

岩手県教育委員会から高校再編計画後期計画(案)が公表されましたので、その「概要版」から本校に関連するところを抜粋して紹介します。

6 後期計画の具体的な取組

各地域の実情や全県的な学校配置のバランスを重視し、次のとおり取組を進めます。

(1) 各地域における学びの選択肢の確保 (原則として現在の学科、学級数を維持)

- ・1学級校の存在が地方創生の推進に必要不可欠となっている地域もあり、このような地域においては、所在する自治体と連携した教育活動の充実が進められている現状にあることから、後期計画期間中において一定の入学者のいる1学級校を維持。
- ・県政課題への対応、産業人材の育成を担う役割がある1学年7学級等の学校は、学校規模を確保。

7 高校再編に関する基準等

下記については、前期計画の内容を継続します。

- (1) 周辺の高校への通学が極端に困難な学校の取扱い〔特例校：葛巻、西和賀、岩泉〕
 - ・近隣に他の高校がなく、他地域への通学が極端に困難な地域に所在する学校を特例校として維持。
 - ・1学級校については、直近の入学者が2年連続して20人以下となった場合には、原則として翌年度から募集停止、統合。

本校に関連する内容は、「後期計画期間中において一定の入学者のいる1学級校を維持する。」「1学級校については、直近の入学者が2年連続して20人以下となった場合には、原則として翌年から募集停止、統合。」です。県では、現在3月13日(金)まで後期計画案に対する「パブリック・コメント」(意見)を募集しています。詳しくは岩手県ホームページのトップページで「高校再編」と検索してください。